

新潟大学 遺伝子倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	エネルギー代謝調節遺伝子 UCP の歯周炎における役割の解明
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象者は、佐渡総合病院に通院している20歳以上の方で、2008年より2020年3月まで、研究課題名『多臓器連関に着目した加齢性疾患の病因研究；佐渡 ねたきり「ゼロ」宣言』（研究責任者 遠藤直人）で、研究に参加していただいた方です。佐渡総合病院では、通称「佐渡プロジェクト」とも呼ばれています。
③概要	<p>「佐渡プロジェクト」にご参加いただきありがとうございます。同意をいただいてこれまでに採取した試料のうち、血液から抽出し冷凍保存してあるDNAの一部と、情報（⑧に後述）を利用して、あらたな研究『エネルギー代謝調節遺伝子 UCP の歯周炎における役割の解明』を実施することを、ご了承いただきたくお願い申し上げます。</p> <p>「佐渡プロジェクト」の同意書にサインをいただいた際に、『提供する試料等が、本遺伝子研究に使用されるとともに本研究終了後も長期間保存され、将来新たに計画される遺伝子解析を含む医学研究に使用されることに同意します』という項目にチェックされていますが、この度のあらたな研究について、試料や情報の利用を拒否することもできます。拒否してもご自身に不利益を被ることはありません。</p>
④申請番号	G2020-0034
⑤研究の目的・意義	<p>歯周病は、歯を失うだけでなく、糖尿病など全身の病気にも影響を与える重要な病気です。私たちはこれまでに、エネルギー代謝の観点から、歯周病のメカニズムを解析しており、閉経後女性においてエネルギー代謝調節遺伝子であるUCP2 およびUCP3 遺伝型（生まれつきの遺伝子タイプ）と重度歯周炎の関連性を解明してきました。UCPは人の体内に広く分布し、体温・脂肪代謝・免疫などを司るタンパク質です。UCPの遺伝型は、糖尿病・肥満・骨粗鬆症にも関係する可能性があります。そのため本研究では、UCPの遺伝型と歯周病との関係を解析します。</p> <p>本研究によって、その関連性を明らかにすることにより、これらの病気の治療に際して、個人個人の違いに合わせた選択ができることが期待されます。また、将来、UCPを標的にした薬を使って歯周病を治療することも考えられます。</p>
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2026年2月25日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその	データや生体試料の解析の際は、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。遺伝型の解析は外部の検査会社にDNAを送って依頼しますが、その際は匿名化した番号のみで識別され、それ以外の情

方法を含む。)	報はっさい、検査会社に渡ることはありません。また解析後に余ったDNAが検査会社に残されることもありません。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	利用する情報は、佐渡総合病院の診療録記載、血液や尿の検査データ、画像データ、歯の数、歯周病検査、「佐渡プロジェクト」アンケートの回答、内服薬の内容、およびDNA解析結果であるUCP遺伝型です。
⑨利用する者の範囲	新潟大学および以下の共同研究機関等に遺伝子解析情報や臨床情報で利用いたします。 新潟大学 医学部、歯学部、脳研究所 研究責任者 杉田典子 新潟大学 医歯学系（歯）助教
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 医療情報部 部長 赤澤宏平
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学 医歯学系（歯） 氏名：杉田 典子 Tel：025-227-2871 E-mail：psugita@dent.niigata-u.ac.jp